



特集

## 翼のキズナ

.....2 ~ 9P

- 市政の動き.....10 ~ 14 P
- 夏まつり情報.....15 P
- 議会活動.....16 ~ 21 P
- マックチャンネルガイド.....22 ~ 23 P
- 出来事通信.....24 ~ 25 P
- みさね情報ネット.....26 ~ 31 P
- まち・きらきらセミナー.....32 P

### アメリカンデー

6月26日 公会堂、三沢基地正面ゲート付近 他  
 盛大なパレードは日米国際交流イベントの目玉。はつらつと  
 したチアリーダーたち出場者の笑顔は観客を魅了した。

## 三沢の国際交流の歴史

1931.10.04	ミス・ビードル号が世界初の太平洋無着陸横断飛行に成功。ワシントン州ウェナッチ付近に着陸
1945.10.10	米軍が三沢飛行場を接收
1946.03.14	米陸軍三沢に分駐
1958.09.01	三沢市制施行
1961.10.24	太平洋横断記念碑（淋代）建立
1981.10.04	三沢市とウェナッチ市が姉妹都市締結
1982	初の友好親善使節団員がウェナッチ市を訪問
1988.03.19	第1回ジャパンデー開催
1988.07.08	三沢基地見学開始
1989.05.07	第1回アメリカンデー開催
1989.12.16	第1回日米ふれあい音楽の夕べ開催
1990.08.20	基地内大学への第1回就学式
1990.09.11	第1回三沢市国際交流シンポジウム開催
1991.10	三沢市が自治省の国際交流のまち推進プロジェクト市町村に指定
1999.10.08	第1回みさわパティオフェスタ開催
2000.07.14	台湾天母国民中学校から第五中へ初の訪問
2000.07.18	ミス・ビードル号メモリアル飛行実行委員会発足
2001	六ヶ所村原燃再処理施設建設のためフランスの技術者が来日し、三沢市と旧下田町に居住
2001.08.23	三沢市と東ウェナッチ市が姉妹都市締結
2001.10.27	第3回みさわハロウィンフェスタ開催
2001.12.24	台湾天母国民中学校と第五中学校が姉妹校を締結
2002.04.10	三沢市日仏友好協会が発足
2002.09.04	古間木小学校にフランス学級誕生・授業開始
2003.05.02	ミス・ビードル号復元機が東ウェナッチ市でテスト飛行成功
2003.07.11	三沢市がミス・ビードル号商標登録
2004.03.05	みさわ国際交流協会が発足
2004.04	国際交流教育センター全館オープン
2004.06	国際交流教育センターで語学講座と外国人を対象とした陶芸教室を開始
2004.08.18	国際交流教育センターオープニングセレモニー
2004.10.26	大三沢柔道協会がフランスのパローニュ柔道に招待され渡仏
2006.05.27	仏沼日米合同クリーン作戦
2007.06.30	フランス学級が終了
2008.09.01	市制施行50周年式典挙行
2011.08.18	ミス・ビードル号復元機のメモリアルフライト
2011.09.04	ミス・ビードル号復元機が航空祭でラストフライト



**国際交流の歴史**  
三沢の国際交流の歴史は古い。まだ三沢が東北の小さな漁村だった頃、淋代海岸が太平洋無着陸横断飛行の出発地として選ばれ、世界的偉業が成し遂げられた。その時の三沢市民のもてなしの心とウェナッチの人々の感謝の心から交流は始まり、今年がウェナッチ市と姉妹都市を締結して30周年、東ウェナッチ市と締結して10周年の記念すべき年となった。  
交流相手はアメリカだけではなく、フランスや台湾と学校・市民団体が交流するなど、世界の広く多様な文化と長年に渡って絆を深めている。

## 第23回アメリカンデー

- 1 笑顔は最高のコミュニケーションツール。
- 2 アメリカンフットボールのユニフォームを着て固い握手を交わすラストイン米軍三沢基地司令官と種市市長。
- 3 初めて開催された日米家族ファンラン。思い思いの衣装をした参加者が家族・友達と共に会場を駆け抜けた。
- 4 パレードでは出場者が沿道の観客にお菓子を手渡し触れ合う。
- 5 子どもから大人までがアメリカ文化を楽しんだ。



紅い翼から始まった国際交流の歴史。

言葉、文化、習慣…違う部分が多いからこそ、ボクたちはお互いを知ろうとする。

共に困難に立ち向かい、喜びを分かち合う。

ボクたちは絆を結びトモダチになる。

特 集



# 翼のキズナ

ボクたちの国際交流

**日本最大級の国際イベント**  
6月26日、三沢基地正面ゲート前から図書館までをメイン会場に、アメリカンデーが盛大に開催された。

市内外から集まった8万人を超える人々が、食べ物、音楽、スポーツなどのアメリカ文化に触れ、楽しみ、理解を深めるこの日本最大級の国際イベントは、平成元年、基地内の外国人に日本文化を紹介したジャパンデーの返礼として始まった。以来、開催される両イベントには日米から多数のボランティアスタッフが参加し、その数は団体で40以上、500人を超える。23回目となる今回のテーマは「スポーツ」。メジャーリーグやセリエAなど世界を舞台にするスポーツの選手たちは、国籍を超えて共通の目的に向かい力を合わせる。東北地方太平洋沖地震の復旧に、米軍やその家族による「トモダチ作戦」は私たちのために力を尽くしてくれた。互いを称え感謝する、米軍三沢基地司令官と種市市長の言葉からアメリカンデーは始まった。  
至る所で、片言の単語とジェスチャーを使いながら意思を伝えようとする人々。気持ちをお互いに伝え合う。それは大切な国際交流。

# 蘇った 始まりの 翼

## 三沢村の人々との友情

三沢とウエナッチとの交流の発端となったミス・ビードル号による世界初太平洋無着陸横断飛行成功だが、その道のりは順風満帆ではなかった。日本への無許可着陸とスパイ行為の疑いから逮捕されたり飛行許可がなかなか下りなかったりと、挑戦への障害は多く、パイロットの心を苛立たせたという。

そんな時に心を和らげる一因となったのは三沢村の人々の温かい心だった。ミス・ビードル号とパイロットたちを歓迎し、生活を世話し、仮滑走路の建設工事を手伝い、横断飛行を成功させようと尽力した。

これらの協力がウエナッチの人々に伝わり、ウエナッチと三沢の人々が互いを讃え感謝したことから友情が芽生え、交流が始まった。

## 再現飛行計画

さかのぼること平成11年、ウエナッチバレーでミス・ビードル号の復元機（スピリット・オブ・ウエナッチ号）製作と三沢・ウエナッチ間の再現飛行が計画された。現地ボランティアの人々は募金を製作費に、東ウエナッチ市の格納庫で作業を進めた。

三沢市も平成12年から市内有志団体「ミス・ビードルメモリアル飛行実行委員会」を組織。寄付金を募り、たびたび現地のスピリット・オブ・ウエナッチ実行委員会へ支援金を贈った。

平成15年5月待望の機体が完成し、初めてのテスト飛行を敢行。世界情勢の悪化やテスト飛行中の機体損傷などの障害により再現飛行はたびたび延期され、ついに平成17年、再現飛行の実現は難しい状況となった。

## 「諦めない心」までも再現

それでも日米のミス・ビードル号の勇姿を望む人々の想いは途切れなかった。三沢上空を飛行する計画が立てられ、平成22年には「ファイブ・アップルズ」を母体として行政が財政を後援する「ミス・ビードルフライト実行委員会」が設立された。

パイロットの確保や飛行の許可、機体の運搬など様々な障害を乗り越え、同年に復元機は解体された状態で三沢市に到着。駆けつけたスピリット・オブ・ウエナッチ実行委

員会メンバーの手によって県立三沢航空科学館格納庫で組み立てられ、12月5日に到着セレモニーが催された。

80年の時を超えて、携わったすべての人々の想いを乗せ、三沢の人々が見守る中、遂に8月18日、紅の機体が再び三沢の空を飛ぶ。

# ミス・ビードル号太平洋 無着陸横断飛行 80周年記念式典 & フライト

8月18日、大空ひろば上空を  
ミス・ビードル号復元機が旋回飛行！

## 記念式典&メモリアルフライト

期日 8月18日(木) 10時~11時30分

場所 大空ひろば(県立三沢航空科学館前)

### オープニングアトラクション

- ▶ 9:40 ~ 「ドラムマーチ」  
／第一幼稚園鼓笛隊
- ▶ 10:00 ~ ビードル号イメージ曲  
「~ No need a reason to fly ~  
輝ける空があるから」  
／スパニッシュ・コネクションズ
- ▶ 10:05 ~ ミス・ビードル号記念歌  
「ミス・ビードル号賛歌~ DREAM SKY ~」  
／航空自衛隊北部航空音楽隊

ミス・ビードル号飛行開始時間 11時30分頃

## ラストフライト

期日 9月4日(日) (三沢基地航空祭)

## ビードル号記念切手を発売します！

ミス・ビードル号の偉業から80周年を記念して、その貴重な勇姿が収められた記念切手が8月8日に発行されます。ご希望の方は郵便局でお買い求めください。(※画像はサンプルです)



## ビードル号ご当地ナンバープレート

市で交付する原付バイクのナンバープレートに、ミス・ビードル号のデザインを取り入れることが決定しました。(※画像はサンプルです)



## ビードル号絵画展を開催します！

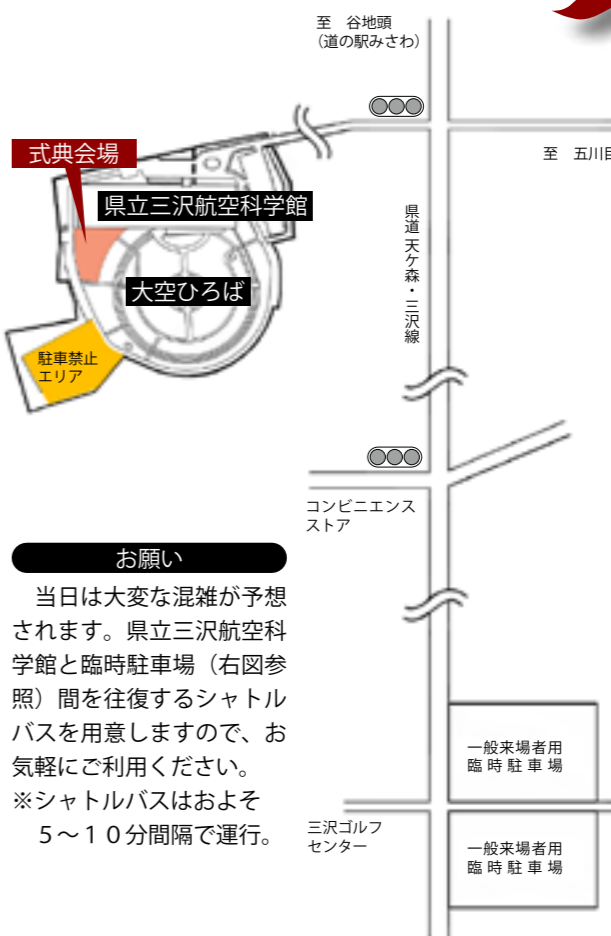
ウエナッチと市内の小学生が描いてくれた、ミス・ビードル号をテーマにした絵を展示します。総数約1500枚もの力作をご覧ください！

期間 8月10日(水)~23日(火)  
場所 MGプラザ2階

★問合せ ミス・ビードルフライト実行委員会事務局  
(ミス・ビードル記念事業推進室)  
(☎51-1255)  
<http://missveedol.jp/>



## メモリアルフライト会場案内



### お願い

当日は大変な混雑が予想されます。県立三沢航空科学館と臨時駐車場(右図参照)間を往復するシャトルバスを用意しますので、お気軽にご利用ください。※シャトルバスはおよそ5~10分間隔で運行。

# 紅の翼が紡いだ

## ウエナッチバレー姉妹都市訪問記

ミス・ビートル号による世界初の太平洋無着陸横断飛行から80年。米国ワシントン州ウエナッチ市と姉妹都市を締結して今年で30周年、東ウエナッチ市とは10周年の節目を迎え、東日本大震災を乗り越え、新たな世代が友情の絆を紡いだ。

### 元気な姿を伝えたい

東日本大震災から間もない5月。多くの関係者が使節団の派遣に不安を感じていた。だが、今だからこそ、姉妹都市交流をする意義があるのでないか。工藤智彦団長を筆頭に大人3名、中高生15名、計18名の使節団は、それぞれの思いを胸に、三沢空港を飛び立った。

### 交流の地へ到着

ウエナッチ市シビックセンターで行われた歓迎式では、ジョンソンウエナッチ市長とレーシー東ウエナッチ市長の両市長をはじめ、両市議会議員や多数の市民の方々が駆けつけ、歓迎の歌で温かく迎えてくれた。

両市長は、先の地震による津波の被害を多くの市民が心配し、早期復興を願っている

ホストファミリーが家族全員で温かく受け入れてくれたことに安心。衣服の色や食事の量の違いに驚かされました。暮らしや宗教の違いも知り、良い経験ができました。学んだことを友達にも伝え、ぜひもう一度アメリカに行って住んでみたいですね。



姉妹都市友好親善大使 堀口中2年 南 梨乃

ホストファミリーが振る舞ってくれた料理に感動しました。津波と地震の被害をとて心配してくれていることに感謝したいです。私たちは何かの縁で記念すべき年に出会えた。一期一会で終わらせたくないの、これからも連絡を取り合いたいです。



姉妹都市友好親善大使 堀口中2年 三浦 絵莉花

食や生活の違いに感動しました。一番感動したのはサルサソース！食べるのが好きな私でも食べきれない量の食べ物に驚きました。英語では話しかけるのは難しかったけれど、買い物やコメディードラマなどを通じて、将来教師になるための目標だった様々な経験ができました。



姉妹都市友好親善大使 堀口中2年 岩田 亜里紗

ことや、記念すべき年に訪問団を迎え入れることができ、光栄に思っていることを伝え、使節団を歓迎してくれました。工藤団長は地震による津波被害の状況を報告するとともに、今後も姉妹都市交流を継続して友好関係を更に深めたいと挨拶し、手厚い歓迎に感謝した。

また、両市とウエナッチバレー・三沢姉妹都市協会からの義援金とウエナッチ市在住のルーク君が被災した淋代保育所の為に自ら集めたお金を託された。

式終了後、ウエナッチ博物館へ場所を移動し、歓迎夕食会に出席。7日間に渡る交流の地での滞在が始まった。

### 歴史を学び文化を体験

滞在中は、ウエナッチバレー博物館、ミス・ビートル号着陸地のモニュメントなどを見学し、人類初の太平洋無着陸横断飛行の歴史的大偉業に触れた。また、コロンビア川のウォータースポーツとして人気の高いカヌーやセスナ機によるフライトなど、記憶に残る楽しい体験をした。さらに、使節団は折り紙で作るカーネーションや鶴などの日本文化を地元小学生に紹介して交流を図った。

### フェスティバルへの参加

使節団が訪問した目的の一つは、5月初旬に開催される『アップルブラッサム・フェスティバル』に参加すること。これは、美しいりんごの花が咲き誇る中で約250台のクラシックカーやアップルブラッサムクイーンなどがパレードするウエナッチ最大の祭典。はっぴ姿でオープンカーやトラクターに乗車した使節団は、沿道をぎっしりと埋め尽くした観客から「コンニチワ」などの日本語で挨拶される温かい歓迎に感動し、大きく手を振り大きな声で応えていた。

### 涙の別れ

中高生親善大使は全員、滞在中ホームステイし、それぞれのホストファミリーの下でアメリカ生活を体験した。そしてウエナッチバレーを出発する朝の空港には、ホス

トファミリーをはじめ駆けつけた大勢の見送りに再会を誓い合い、涙を浮かべながら別れを惜しんで抱き合おうなど、そこには言葉の壁は存在しておらず、まさに「シスターシティ フレンド」の『友情の輪と堅い絆』で結ばれた7日間のウエナッチバレー訪問だった。

記 使節団員 田中 浩

# 絆

### 使節団の訪問日程の概要

05.03	09:55	三沢空港を出発
	14:00	ウエナッチ着
	15:30	シビックセンターで歓迎レセプション
	18:00	歓迎夕食会
05.04	09:00	ウエナッチバレー博物館見学
05.05	09:00	イーストモント中学校訪問
	11:00	ウエナッチバレー大学の催事に参加
	12:45	ウォータービル市にドライブ ドライフォールズ見学
05.06	09:00	ケンロイ小学校訪問
	13:00	レーベンワース市、カシミア市、 アップレット&コトレット見学
	17:30	クラシックカーパレードに参加
	19:00	東ウエナッチ市・ レーシー市長主催の夕食会
05.07	10:00	アップル・ブラッサム・ フェスティバルに参加
	13:00	ホストファミリーと交流
05.08	09:00	フライトツアー
	11:00	ホストファミリーと交流
	17:00	姉妹都市協会ケルツ会長宅にて 送別晩餐会
05.09	11:00	ウエナッチ発
	11:45	シアトル着 シアトル市内視察
05.10	13:50	シアトル発
05.12	11:00	東京発
	15:15	三沢空港着・帰着式



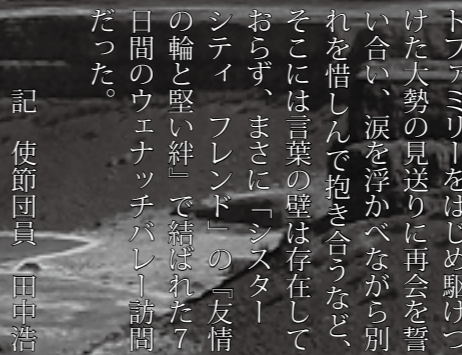
6 別れを惜しむ中高生大使とホストファミリー。



4 多くの中高生大使が違いを感じた食文化。



2 りんごの花が咲き誇る中で開催されたアップルブラッサムフェスティバル。



1 歓迎式にて。両市長、ルーク君らと使節団。



5 コロンビア川でのカヌー体験の様子が地元新聞に掲載。



3 揃いのハッピーを着てパレードに参加し観客に手を振る使節団。



姉妹都市友好親善大使 第一中2年 伊東 あゆみ

初めてのホームステイで、不安なことがたくさんあったけれど、ホストファミリーは皆優しい人ばかりで、わかりやすく話しかけてくれたのが嬉しかったです。お金を使うのが難しく、小銭が余ってしまい、使い方を覚えようと思いました。



姉妹都市友好親善大使 第一中2年 宮野 希

歓迎会でインディアンの踊りを見せてもらって「アメリカに来たんだなあ」と実感しました。パレードでは人が多くて少し戸惑いましたが、ホームステイの方たちが来てくれて安心しました。現地の方たちはとても優しく接してくれて嬉しかったです。



姉妹都市友好親善大使 第一中2年 吉田 優花

緊張と不安でいっぱいな私たちがホストファミリーは温かく迎えてくれ、自分の英語が伝わった時はとても嬉しかったです。土足に日本の生活との違いを感じ、食事のあいさつの違いに礼儀の大切さを感じました。ウエナッチで感じた明るさを自分にも取り入れていきたいです。



姉妹都市友好親善大使 第一中2年 佐々木 萌佳

ホストファミリーの家のお城のような大きさにびっくり！お風呂が5つもあったり地下があったり、暮らしや食べ物も日本とは大きく違い、とにかくすごいと思いました。旅中に笑い過ぎて口の筋肉が痛かったほど楽しかったです。



姉妹都市友好親善大使 第二中3年 小比類巻 里菜

一番驚いたのは食文化の違い。ホームステイ先で作ったお寿司に驚きながらもおいしいと言ってくれて嬉しかったです。ホストファミリーとは国籍を超えて本当の友達になりました。過ごした日々は将来忘れることのできない大切な思い出です。



姉妹都市友好親善大使 八戸聖ウルスラ学院中2年 藪内 美乃

よさこいソーランを踊った時は緊張！踊り終わった時にみなさんが喜んでくれて嬉しかったです。訪問して感じたことは、服装を始め、授業がすごく自由な雰囲気だったこと。他の授業や生活についても興味湧いてきました。もっと違う授業も受けてみたいです。

# 外国人支援事業 ボランティア を募集します！

三沢市が行う様々な国際交流事業や外国人支援事業で、

- ▶無償で外国人への通訳・翻訳をお願いできる方
- ▶国際国流事業に積極的な参加を希望する方
- ▶災害時など語学能力を活用し、被災外国人等の支援を行える方を募集しています。

## 活動内容

- ①語学ボランティア
- ②サポートボランティア
- ③その他ボランティア

## 登録期間

登録日～平成24年3月31日

## ★申込み・問合せ

国際交流課 (☎51-1255)



姉妹都市友好親善大使  
三沢高校2年  
小田桐 和

中学校では授業の様子の違いに驚きました。小学校では、地震の影響について質問され、地震に関心を持ち心配してくれる生徒がこんなにいるんだなと感じました。

折り紙を教えたり、よさこいのパフォーマンスを披露して喜んでくれたことが嬉しかったです。



姉妹都市友好親善大使  
三沢高校2年  
原田 彩伎

ウェナッチ市の皆さんに明るく歓迎され、楽しい時間を過ごしながら、義援金をいただくなど心の温かさを感じました。

今までにない経験をすることができ、現地の人々が皆心が豊かで優しく接してくれて英語もたくさん学ぶことができたので、これから生かしていきたいです。



姉妹都市友好親善大使  
第一中2年  
當麻 颯画

家の広さや土足で家に入ることに驚きました。また部屋の中では靴を脱ぐことや夕食でお祈りをしない家族もいることなど、今までのイメージとは違う発見がありました。

学校生活は日本と比べて自由で、その場を盛り上げるのが上手。今回の体験でさらに興味を深めました。



姉妹都市友好親善大使  
第一中2年  
齊藤 大亮

外国人の話す英語は早く、意味が解らなかった。通訳者の方が長年海外に住んでいることに驚きました。

夢は通訳士になること。その夢に向かって今できるところから英検取得をめざします。この経験は忘れられない一生の宝物。もっと勉強して交流を続けたい。



姉妹都市友好親善大使  
第一中2年  
蛸名 雄佑

アーチェリー体験やキャンプファイヤーなどをしながら、ホストファミリーと一緒に過ごしたことが特に心に残っています。また、おもちゃの銃の威力が違うことや、同じ地球でも明るい時間が日本とだいぶ違うことに驚きました。

いつかまた、必ずウェナッチに行きたいです。



▲ウェナッチバレー博物館を見学に訪れた姉妹都市友好親善使節団



姉妹都市友好親善大使  
三沢高校2年  
宮野 結

今回3つの学校を訪問しましたが、本当に日本と違って設備が良く、子どもたちが生き生きしていたのが印象的でした。

どの学校でもみんな笑顔で助けてくれて、本当に周りの優しさを実感できました。これからも三沢とウェナッチの交流を深めたいと思います。

**受け継がれる友好の絆**  
ミス・ビードル号が世界初の太平洋無着陸横断飛行の偉業を成し遂げてから50年後の昭和56年に、三沢市とウェナッチ市は国際姉妹都市締結に調印し、以来友好親善使節団が相互に訪問して交流を重ねてきた。

始まってから今年で29年、586人も親善使節団大使が使命と自らの目標を持って互いの文化を学び経験し、友好の絆を深め、貴重な財産として自らの人生に生かしている。

今年に残念ながらウェナッチからの使節団来訪は中止が決定しているが、来年は三沢に来てくれることを期待して、受けた厚いおもてなしのお返しをしようと15名の大使は今から胸を膨らませている。

## 「世界の広さを知り、日本の良さに気付く」



姉妹都市友好親善大使

堀口中学校  
長峰 裕美子 講師

### 不安から驚きと感動へ

15名の生徒を無事、日本に連れて帰る……。東日本大震災からまだ2カ月。出発直前にテロに脅かされ、これから始まる冒険に胸躍らせる子どもたちとは裏腹に、私にとっては緊張の旅立ちでした。

到着後、使節団として次々と任務をこなす私たちの心にあふれたのは驚きと感動です。フェスティバルのパレードで日の丸を振り、日本語で「頑張って」「来てくれてありがとう」と歓迎してくれるウェナッチの人々の温かさを感じ、今までの三沢とウェナッチの交流の歴史を感じました。

### 交わす喜びを知る

多くのスケジュールの中で使節団として最も大きな役割を成し遂げたのは、ケンロイ小学校の子どもたちに日本の折り紙を教えたときではないかと思っています。

まだあまり上手ではない英語と身振り手振りでの折り方を教える子どもたちは、「折り紙」という共通の目的に向かって懸命に意思の疎通を図ろうとしていました。その姿は生き生きとしていて、日本の伝統文化を紹介すると同時に、国際交流としての楽しさを感じた瞬間だったのではないのでしょうか。

小学校を後にした子どもたちの達成感に満ちた表情が、今でも忘れられません。

### 世界を見て成長する

今回の旅で子どもたちは素晴らしい経験をし、それぞれに得たものは大きいでしょう。その中でも私が感じた変化の一つは積極性だと思っています。自己主張をしないことが美德ともされる日本人は海外でも遠慮しがちです。旅の終盤、自分たちの問題に手を挙げ、自ら積極的に解決しようとする姿に子どもたちの成長を感じました。

### 未来に羽ばたく子どもたちへ

今、帰国した子どもたちに望むことは、見たもの、触れたもの、感じたことを周囲の人に伝えて欲しいということ。視野が広がったことも貴重な財産の一つでしょう。広い世界を見たことでまた違う



▶折り紙を共に折ったケンロイ小学校の子どもたち

日本を感じる事ができるのではないのでしょうか。アメリカの自由を学んで日本の節度の大切さに気付くように、今なら自分の育ってきた文化の大切さに気付くはず。その広い視野でこれからの自分の人生を豊かにしてください。

この経験をこれからの将来に生かし、皆さんがさらに活躍することを祈っています。

### 国際文化都市・三沢

三沢市に住む人にとって、国際交流をする機会は日常にあふれている。

米軍三沢基地に滞在する米軍人、軍属、その家族らは約1万人おり、接する機会も多く、その内容も多様である。米軍三沢基地との共存共栄を目指し開催される様々なイベントや祭り、ボランティア活動、基地内大学やサークル活動など、至る所で接する私たちはまさに「隣人」であり、交流は日々の暮らしの中で自然に育まれている。

それは一朝一夕にできたものではなく、先人によって少しずつ、少しずつ努力と信頼で築き上げられてきた。そして今も多くの私たちの不断の努力で支えられているこの財産を、未来の世界を担う子どもたちに受け継いでいかなければならない。

交流の仕方は人それぞれ。互いを知ることに必要なのは、相手を思いやる気持ち。

あなたはどんな「交流」をしていますか？

【特集】翼のキズナ 完

### 副市長に 大塚氏が就任

総務課 (内線207)

7月7日の市議会定例会最終日において、副市長に大塚和則氏の選任が提案され、同意されました。

大塚氏は、三沢市出身の61歳。昭和50年に青森県に採用され、総務部人事課長、環境生活部県民生活政策課長、総務部次長などを歴任されました。その後、平成20年2月21日に市議会定例会で副市長に選任・同意され、24日付けで県を退職し、同25日から平成23年3月30日まで市の副市長を務められています。

今回の定例会における同意により、31日から空席となっていた副市長に再び着任することとなりました。



▲大塚和則氏

### 「コミュニティバス車両デザイン」受賞者発表

政策調整課 (内線532)



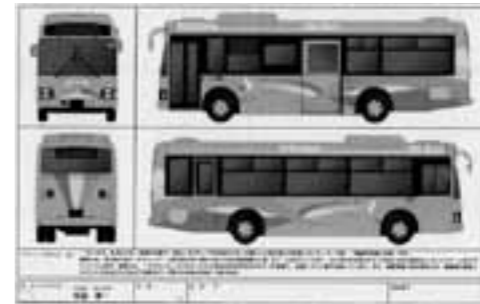
▲最優秀賞を受賞した寺田啓一さんと優秀賞を受賞した亀田菜乃さん

6月22日、総合社会福祉センターで開催された第2回三沢市地域公共交通会議において、コミュニティバス「みーばす」車両デザインの最優秀賞と優秀賞の受賞者が表彰されました。

昨年度から実証運行として市内で利用されているコミュニティバス「みーばす」の車両デザインを一般公募したところ、70作品もの応募があり、その中から同会議で厳選した結果、最優秀賞1作品、優秀賞1作品、佳作2作品が決定したとことです。この日表彰された最優秀賞の寺田啓一さん(弘前市)と優秀賞の亀田菜乃さん(三沢市)には表彰状が授与され、副賞として



▲亀田菜乃さんの作品



▲寺田啓一さんの作品

J Aおいらせと街の駅みさわから三沢の特産品が贈られました。寺田さんの作品は「地域の交流と未来」をテーマに、「みーばす」を目にし利用す

ることで明るくポジティブになってほしいという思いから、黄色を基調とした本体にオオセッカや航空機が描かれ、亀田さんの作品には国際文化都市・三沢を表現するかのようにな世界各国の人が手をつなぎ、あいさつを交わす姿が描かれています。今後、寺田さんと亀田さんの作品をもとに車両デザインが決定し、市内を運行する予定です。

### 人権擁護委員の再任

総務課 (内線207)

三沢市の人権擁護委員であった別部辰哉氏が6月30日付けで任期満了となりました。

これに伴い、引き続き委員として別部辰哉氏が再任されました。



▲別部辰哉氏

### 農業委員会委員が改選になりました

農業委員会事務局 (内線255)

農業委員会委員は、農地の売買や転用の許可、あっせん等の農地の利用について審議する役割を担っています。

今回、任期満了に伴い19名の新しい委員が決まり、会長は新堂政登氏に、会長職務代

理者は小比類巻強氏に決まりました。任期は7月20日から平成26年7月19日までの3年間となります。



▲古田 満 (本町) ▲立崎 京子 (塩釜) ▲野々宮 幸子 (岡三沢) ▲針田 しみ子 (新森) ▲小比類巻 強 (南山) ▲新堂 政登 (谷地頭)



▲千葉 勝雄 (高野沢) ▲月館 操 (大津) ▲千葉 準一 (高野沢) ▲織笠 一男 (谷地頭) ▲中屋 敷力雄 (六川目) ▲古田 武信 (春日台)



▲三田 節夫 (六川目) ▲門上 牧夫 (三川目) ▲中村 宗彦 (細谷) ▲月館 啓三 (淋代) ▲宮古 久光 (織笠) ▲浦田 秀人 (塩釜) ▲川嶋 敏明 (新森)

### 市長室から

# こんにちは

あきらめず、心を一つに



先月は、日本中が女子サッカー「なでしこジャパン」のW杯における快進撃に釘付けとなり、世界一という偉業とその戦う姿に感動し、元氣と勇気を与えてもらったのではないのでしょうか。最後まであきらめない、粘り強い精神には、被災地の方々も感銘を受け、日本にとつては久しぶりに明るいニュースであります。

また、決勝戦の対戦相手は米国。東日本大震災では、トモダチ作戦で多大なるご支援をいただいた国であります。当市では、6月のアメリカンカンデーで交流を深めたところでもあり、良い試合となることを願っておりますが、期待以上の試合内容に、世界中から称賛されるものとなり、日米両国にとつてより良いものとなったのではないかと感じております。

広告

広告

広告

広告

## 三沢基地所属機による訓練情報

基地渉外課（内線230）

三沢基地所属機による訓練の情報は次の方法でご覧いただけます。

### テレビから（リモコンにdボタンがあるもの）

- ①マックテレビ（11チャンネル）を選択する
- ②リモコンのdボタンを押す
- ③データ放送が表示されるので▶市役所から▶市政・防災・基地▶基地渉外課を順に選択



### パソコンから（インターネット環境にあるもの）

- ①三沢市のホームページにアクセス  
<http://www.city.misawa.lg.jp/>
  - ②トップページから▶くらしの情報▶基地訓練情報をクリック
- ※通常訓練は掲載されませんが、航空自衛隊による夜間飛行訓練（通常訓練）のみデータ放送に掲載します。

## 戦没者追悼式

戦没者追悼実行委員会（生活安全課）（内線313）

三沢市戦没者追悼式を次の通り行います。ご遺族の方や市民の皆さんの参加をお待ちしております。

なお、献花用の生花は主催者で用意いたします。

- 日時** 8月17日（水）  
受付9時～  
式典10時～
- 場所** 招和台（浜三沢）



## 協働のまちづくり市民提案事業を2次募集します

広報広聴課（内線345）

市民と行政による協働のまちづくりを推進し、住みよい地域社会の実現を図るため、市民活動団体が自主的・自発的に取り組み、協働で行える「協働のまちづくり市民提案事業」を募集します。

提案された事業は、内容を審査し、採択された事業に対し必要な経費を補助金として交付します。

**募集期間** 8月1日（月）～19日（金）

**募集件数** 3事業程度

### 対象となる団体

- ①市内に活動場所を有する市民公益活動団体（NPO法人、ボランティア団体、各種団体）
- ②まちづくり活動を自主的・主体的に行うことについて、会則、規約等に定めている団体
- ③構成員が5名以上の団体（※個人は対象となりません）

**活動期間** 決定をした日から平成24年2月末日まで

### 対象となる事業

自主的・主体的に市内で企画・実施する協働のまちづくり事業（テーマは自由）  
※市民公益活動団体が企画・提案した事業で地域づくり、福祉活動、防災・防犯などのさまざまなテーマで提案できます。

### 補助金の区分

- ①活動スタート事業（全額補助・上限額10万円）  
地域を元気にするために、市民活動に取り組む事業に対して初期段階（活動開始からおおむね3年未満）で補助するもの
- ②市民提案型事業（8割補助、上限額25万円）  
地域を元気にするための活動を既に3年以上行っている団体が実施する、地域課題の解決や市の活性化に資する事業に対して補助するもの

**交付条件** 補助金の交付は1団体1事業

**対象経費** 対象となる経費は活動実施に必要な経費のみとします。（講師料、消耗品費、印刷製本費など）

**審査方法** 書類審査及びプレゼンテーション



## 海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の登録申請をしてください

選挙管理委員会（内線308・309）

海区漁業調整委員会委員選挙人名簿は、毎年9月1日現在で資格を有する方の申請に基づいて作成されます。次の資格要件に該当する方は、期間内に選挙管理委員会に申請してください。（※浜通り地区は町内会経由でも可）

- 資格要件**
- ①平成3年12月6日以前の出生者
  - ②三沢市に住所または事務所を有する
  - ③1年に90日以上漁船を使用する漁業者または漁業従事者
  - ④海区漁業調整委員会の委員または漁業協同組合もしくは漁業協同組合連合会の役員に就任後、上記の③に該当しなくなったため選挙権を失った者  
（これに該当する者は、委員または役員でその任期中及び任期後初めて行われる選挙に限る）

**申請期間** 9月1日（木）～5日（月）

## 中央保育所の指定管理者を募集します

募集に関することは家庭福祉課（内線381）、指定管理者制度については行政経営課（内線253）

- 募集施設** 市立中央保育所
- 公募対象** 市内に所在地を有する社会福祉法人等
- 指定期間** 平成24年4月1日～平成28年3月31日の4年間
- 受付期間** 8月1日（月）～9月8日（木）  
8時15分～17時
- 現地説明会** 8月11日（木）19時～
- ※現地説明会への参加は必須条件ではありませんが、施設の管理内容に関する説明等を行いますので、なるべく参加してください。なお、現地説明会の参加には事前の申込みが必要です。
- ※応募資格や申請、施設管理に関する詳しい内容は、家庭福祉課で配布するまたは市ホームページに掲載する募集要項、業務基準書等に記載しています。

広告

広告

## 災害時要援護者登録事業のお知らせ

介護福祉課（内線382）・家庭福祉課（内線381）

災害時に自力で避難することができない高齢者や障害者等の要援護者を地域で支え、見守り、支援する安心・安全な地域づくり体制の整備を進めます。

### 要援護者の対象

- ▶65歳以上の高齢者だけの世帯の方▶要介護4、5の方▶身体障害者手帳1、2級の方▶療育手帳Aの方▶精神障害保健福祉手帳1級の方▶その他、自力で避難できない方  
※体が不自由等の理由や家族の支援を受けられない等の自力で避難できない在宅の方（入院・入所を除く）が対象

### 登録方法

- ①市、民生委員、町内会へ情報提供（登録台帳）の同意をします。
- ②近所から地域支援者を選び、登録の同意を得ます。（できるだけ3名以上登録してください）  
※地域支援者とは、災害時等に避難の支援等をお願いする方で、支援は義務ではなく、善意に基づくものです。
- ③登録台帳に記入します。  
（用紙は介護福祉課または家庭福祉課に設置しています。記入にあたり不明な点がありましたら地域の民生委員や担当課にお問合せください）
- ④登録台帳が完成した後に、具体的な行動を定める個別計画を作成します。  
※登録台帳は市、民生委員、町内会で共有し、災害発生時に役立てます。災害対策以外には使用しません。  
※地域支援者を選べない場合は地域の民生委員が登録を支援しますので、ご相談ください。

- 問合せ先 高齢者の方は → 介護福祉課高齢福祉係（☎51-8773）  
障害者の方は → 家庭福祉課障害福祉係（☎51-8772）



**日時** 8月18日(木)～21日(日)  
**会場** ミス・ビールドーム、市内幹線道路

三沢の夏最大のイベントが今年も4日間にわたり盛大に開催されます！

まずは各祭礼が持てる技と想いを込めて作った15台の山車が一堂に会す中、激戦を繰り広げる前夜祭の祭りばやし競演会。夜のまちを彩る初日の山車合同夜間運行。最終日には、「祭人」たちが熱い想いをぶつけあう迫力の15山車別れ。中日のパレードや流し踊りに大仮装行列も見逃せません！

さあ！一緒に三沢の夏を楽しみましょう！

月日	時間	行事名	場所
8月18日(木)	18時	山車展示	ミス・ビールドーム
		山車審査会	
		祭りばやし競演会	
8月19日(金)	16時	御神輿渡御	不動神社出発
	18時	山車合同運行出発式	30ロード特設会場
		山車合同夜間運行	30ロード出発
8月20日(土)	13時	郷土民俗芸能	アメリカ広場
	15時	大仮装行列	市役所前出発
	16時30分	流し踊り	大町オレンジ広場
		国際サマーフェスティバル(みこしパレード)	
	17時30分		
8月21日(日)	13時	御神輿還御	薬師神社出発
	13時30分	山車合同運行	大町交差点合流
	15時50分	15山車別れ	30ロード



問い合わせ 三沢市商工会 (☎53-2175)

市民の声を市政に

# 町内会長会議



7月21日、公会堂において、市政に対する町内会からの要望を話し合う町内会長会議が開催されました。

町内会は自主的に組織された団体で、町内の清掃美化活動や、ごみの収集場所・防犯灯の維持管理、防犯・防災活動など、地域における様々な活動を行っています。この日は町内会側から川畑連合町内

会長はじめ、約80名の町内会長が出席し、常日頃から皆さんが考えている意見や要望などを市に伝えました。市側からは種市市長はじめ幹部職員が出席し、皆さんから出された要望事項21件の中から新規要望等について回答しました。

ここでは、その要望及び回答内容の一部を紹介します。

### 三沢市連合町内会

**要望** 集会所に発電機の装備をお願いしたい。

**回答** 市では東日本大震災の被害状況を踏まえ、対応マニュアルを見直し、避難所の非常用電源、照明器具、暖房器具等の確保のため資材等配備を進めているが、集会所は避難場所に指定されていないため資機材配備に含まれない。発電機を保有しない、自主防災組織が結成されていない町内会への発電機配備については今後、復興委員会等で検討したい。

### 西古間木地区町内会

**要望** 県道三沢・七戸線のファミリッシュョップフルタ商店から六戸町金谷川橋まで道路整備をしていただきたい。

**回答** 歩道未整備の約900m区間のうち、ファミリッシュョップフルタ商店付近から西側約195mについては県による歩道整備事業が進められており、今後の用地取得及び工事実施に向けて県とともに関係者の協力を得られるよう努力している。

く。また、残る区間の早期事業化については今後も引き続き県に要望していきたい。

### 中央地区町内会

**要望** 市内電波障害解消対策をお願いしたい。

**回答** 国に対して調査を依頼したところ、受信障害と基地との因果関係については特定できないとのことだったが、受信障害の存在を否定できないことから、東北防衛局では三沢防衛事務所窓口に設け、実例の把握に努めるとのことである。市としては、皆様の意向を踏まえ、国等関係機関と調整を図りながら適切に対応していきたい。

### 東部地区町内会

**要望** 国道338号線は通学路であり大型車両も通行することから危険性が高く、早急に歩道幅の改善をお願いしたい。

**回答** 当該道路を管理する青森県では、現在おいらせ町二川目地区の歩道整備を進めており、三川目地区については平成22年度に測量・調査を進めているところである。

市としては、要望の重要性は十分認識しているところであり、今後とも関係機関に整備促進を強く働きかけていきたい。

### 北部地区町内会

**要望** 当地区に数力所ある大規模畜産事業場から発生する悪臭に悩まされ続けており、堆肥等処理(加工)する企業の進出によって今まで以上に悪臭がひどく、さらなる対応をお願いしたい。

**回答** 市は大規模畜産事業者との間に公害防止協定を締結し、点検調査の結果報告を義務付け、基準を超えた場合は原因究明とともに改善計画の提出を求めるなど環境改善への行政指導を行っている。

悪臭の発生は様々な要因が関係すると考えられることから、引き続き関係機関と連携を図りながら悪臭発生場所の特定と起因者への指導徹底に努め、啓発活動を実施し、悪臭に対する施策を推進したい。



# 議会だより



## 平成23年第2回定例会 一般会計補正予算など27議案を審議

平成23年三沢市議会第2回定例会が、6月27日から7月7日までの11日間の会期で開催されました。

本定例会には、平成23年度一般会計補正予算等の予算案7議案、条例案等17議案、議員提出議案3議案の計27議案が上程され、審議されました。

また、6月30日及び7月1日の2日間にわたって行われた一般質問には9名の議員が登壇し、市政全般に関わる疑問等について質問しました。

なお、今回の主な議案とその概要は次のとおりです。

### 《市長提出議案》

**承認** 専決処分の承認を求めることについて（平成22年度三沢市一般会計補正予算（第6号））  
東日本大震災に係る災害対策活動に要する経費及び被災地における災害救助活動に要する経費のほか、震災に対する義援

金の受入れに伴う財政調整基金への積立て及び地方交付税等が決定したことによる公共施設等整備基金への積立てが緊要となったことによる補正。この結果、補正総額は、歳入歳出とも5億3千538万円の増額補正で、既定額との累計では、200億4千138万円となった。

**承認** 専決処分の承認を求めることについて（平成23年度三沢市一般会計補正予算（第1号））  
東日本大震災に係る災害対策費、被災者に対する災害援護資金貸付及び災害見舞金等の支給に要する経費、津波により被災した三沢漁港施設の復旧に要する経費等の予算措置が緊要となったことによる補正。この結果、補正総額は、歳入歳出とも7億790万円の増額補正となり、既定額との累計では、203億290万円となった。

**可決** 平成23年度三沢市一般会計補正予算（第2号）  
東日本大震災により被災した公共施設等の復旧に要する経費及び救助工作車整備事業並びに（仮称）市道細谷7号線整備事業等の予算措置のほか、緊要な一般行政経費の補正。この結果、補正総額は、歳入歳出とも6億1千60万円の増額補正となり、既定額との累計では、209億1千350万円となった。

**承認** 専決処分の承認を求めることについて（三沢市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について）  
国民健康保険課税額の上限を50万円から51万円に、後期高齢者支援金等課税額の上限を13万円から14万円に、介護納付金課税額の上限を10万円から12万円にそれぞれ改めるもの。

**可決** 三沢市特別職の職員の給料等に関する条例及び三沢市教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

市長及び副市長並びに教育長の給与月額を引き続き引下げ、行財政改革の推進を図るためのもの。

これにより、平成23年8月1日から平成24年3月31日まで、市長は10%、副市長は5%、教育長は3%、それぞれ給与月額を減額する。

**可決** 三沢市指定管理者による公の施設の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
指定管理者に管理を行わせることができる公の施設に三沢市立中央保育所を加えるためのも

**同意** 三沢市副市長の選任につき同意を求めることについて  
三沢市副市長に大塚和則氏を選任するためのもの。採決の結果、賛成多数により同意。

### 《議員提出議案》

**可決** 三沢市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について  
社会情勢を考慮し、三沢市議

会議員の定数を20人から18人に減少するためのもの。採決の結果、賛成多数により可決。  
なお、この条例は、次の一般選挙の告示の日から施行する。

**否決** 三沢市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について  
東日本大震災による被害の復旧に多額の費用を要することが見込まれるため、その財源の一助となるよう一定期間にわたり議員報酬及び期末手当の額を減じるためのもの。採決の結果、賛成少数により否決。

**可決** 農業委員会委員の推薦について  
平成23年7月19日をもって現委員の任期が満了となることから、後任の委員を推薦するためのもの。

- ▼推薦された方
- ・三田節夫氏（六川目）
  - ・浦田秀人氏（塩釜）
  - ・野々宮幸子氏（岡三沢）
  - ・針田しみ子氏（新森）

## 議員表彰

去る6月15日に東京都で開催された全国市議会議長会第87回定期総会において、本市議会の船見亮悦議員が議員在職15年の表彰を受け、本定例会開会日にその伝達が行われました。



馬場議長より表彰状の伝達を受ける船見亮悦議員

トピックス①

鈴木重正議員



Q 東日本大震災に係る当市の対応等について、どのような総括がなされているか？

A 東日本大震災では、巨大津波やそれに起因する長時間の停電等により、非常用電源や照明器具、暖房器具、各種燃料等の確保、電話の不通、避難場所の不徹底等、多くの問題が発生したことから、現在、震災時における各部署の対応状況を検証しているところである。今後はこの検証を踏まえ、災害発生時の行動等を定めた各種マニュアルの見直しを行いたい。また、今年度の防災訓練を避難誘導、避難所開設運営等、町内会や自主防災組織等を中心とする市民参加型の実践訓練とし、これらを通じた各種マニュアルの実証も行いたい。

※ 上記ほか「東日本大震災に係る対応について（復旧の全体像、復興に関する委員会の設置、住宅等の耐震化）」の質問がありました。

天間勝則議員



Q 3月のダイヤ改正後、青い森鉄道の運行状況はどうか？

A 新幹線ダイヤに合わせ上下線で4本増便されたほか、三沢駅正面口に「青い森たびショップ三沢」が開設されたことにより、JR切符の販売時間の拡大やクレジットカードの使用が可能となるなど、一部で利便性の向上が図られている。  
ダイヤ編成にあたっては、様々な要素が複雑に絡み合う中で、通学・通勤時間帯の運行本数を確保する必要があり、一方で全ての新幹線に接続させることは、現状では非常に難しい状況とのことである。青い森鉄道(株)では、次回のダイヤ改正に向け、様々な方策を検討し、より利便性の高いダイヤ構築に取り組むとのことであり、当市としても、青い森鉄道(株)に対し、さらなる改善を働きかけていきたい。

※ 上記ほか「自治基本条例制定の必要性について」の質問がありました。

野坂篤司議員



Q 「指定管理者制度」の導入により、市と自治振興公社との関係性が市民に理解できなくなっているがどうか？

A 市では、効率的で効果的な公の施設の管理運営を図るとともに、民間事業者等のノウハウを活用した利用者サービスの向上のため、平成18年度に指定管理者制度を導入している。市と自治振興公社との関係については、他の団体同様、三沢市指定管理者候補者選定委員会において、各団体から提出された事業計画書やヒアリングを基に審査を行い、選定基準に照らしながら総合的に判断し、最も適当と認められる団体を管理者に指定している。自治振興公社の採用に関しても、公平性を第一義に行っているが、市民からの誤解や疑念を招かぬよう見直しも含めて検討したい。

※ 上記ほか「原子力発電に係る監視体制の整備について」「公共施設へのペレット燃料の導入について」等の質問がありました。

加澤明議員



Q 当市における一人暮らし高齢者への対策は？

A 当市では「高齢者実態調査事業」として、一人暮らし高齢者の生活状況・健康状態・要望等を調査し、各種サービスの利用に繋げているほか、「緊急通報装置設置事業」では、相談や緊急時の対応ができるシステムにより、一人暮らしの孤立・不安の解消に努めている。また「配食サービス」として、昼食の宅配と同時に安否確認を行っているほか、「ほのぼのコミュニティ21推進事業」では、民生委員を中心とした交流員が見守りや支援活動を行っている。さらに、三沢市総合振興計画でも「地域福祉の充実」を掲げ、地域社会における福祉問題に対し、地域で支える体制を整備するため「三沢市地域福祉計画」の策定に取り組んでいる。

※ 上記ほか「電力使用量15%削減について」「防災教育・防災対策について」の質問がありました。

春日洋子議員



Q 「被災者支援システム」を導入する考えはないか？

A 「被災者支援システム」は、住民の被災状況や避難先住所等を管理し、総合的に被災者を支援するシステムであり、(財)地方自治情報センターが全国に無償で提供しているものである。このシステムの導入にあたっては、専用のサーバーや端末機等のハードウェア、正確性を確立するための住民基本台帳データ等の取り込みが必要となるうえ、セキュリティ対策やネットワークの構築等、解決すべき問題が多く存在することから、この度の震災対応の検証をもとに、このシステムの導入のみを前提とするのではなく、他の選択肢も含めて広く情報収集に努め、研究していきたい。

※ 上記ほか「災害時要援護者支援について」「介護支援ボランティア活動ポイント制度の導入について」等の質問がありました。

藤田光彦議員



Q 市防災計画の検証と見直しは行われたか？

A 喫緊の見直し事項として、防災計画の想定の見直し、災害対策本部の機能維持、防災情報伝達手段の維持、関連機関との連絡手段の確保、市民の避難計画、防災計画の市民への周知等が挙げられる。今回の震災を受け、国の中央防災会議では「防災基本計画」の地震・津波対策等の抜本的な見直しを進めており、県の「地域防災計画」の修正等の動向を踏まえうえて、当市でも「地域防災計画」の見直しを行いたい。しかしながら計画の修正には、相当程度時間を要することから、その間に発生する災害に備え、発生時の行動等を定めた各種マニュアルの見直し・作成等を行い、防災対策の強化・充実に全力で取り組みたい。

※ 上記ほか「まちづくり条例制定の必要性について」「英語版ホームページの作成について」の質問がありました。

奥本菜保巳議員



Q 市長が公約で掲げる「子どもの医療費無料化」を中学校卒業まで拡大する時期は？

A 現在、子どもの医療費については、扶養者の所得制限があるものの、0歳から小学校就学前の幼児までは、通院・入院ともに無料となっている。「子ども医療費無料化」の拡大については、これまでの乳幼児への医療費無料化と同様の内容で、給付対象を中学生まで拡大し、義務教育を終えるまで医療費の心配をすることのない子育て環境の充実を図るものであるが、実施時期については、県内外の医療関係機関等との調整や協議、さらに給付対象者への周知期間が必要となるため、来年度を目途に実施したい。

※ 上記ほか「東日本大震災に伴う被災者支援について」「原子力政策のあり方について」等の質問がありました。

山本弥一議員



Q 種市市長の2期目の抱負は？

A 先の市長選挙では、震災からの早期の復旧・復興とともに、三沢市総合振興計画の6つの基本方針に基づく施策の実現を公約に掲げ、立候補したところであり、結果として無投票で当選となったことは、過去4年間の実績を概ね評価していただいたうえで、引き続き市政の舵取りを担う重責を市民から負託されたものと受け止めている。  
これからの4年間の任期では、三沢市総合振興計画に掲げる目標の達成のため、市民の幸せの実現に向けて最大限の力を傾注するとともに、これまで以上に市民との直接対話を重視しながら市民への説明責任を果たしていきたい。

※ 上記ほか「東日本大震災に係る対応について（防災計画の見直し、復旧復興プラン、節電対策）」等の質問がありました。

太田博之議員



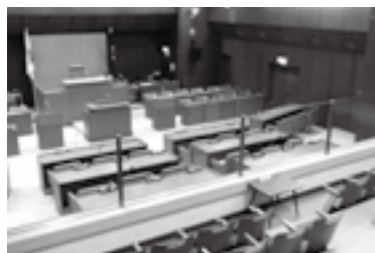
Q 東日本大震災の発生時における各自主防災組織の活動内容は？

A 当市では、本年6月現在で婦人防火クラブも含め19団体が結成され、初期消火や救護・避難等の訓練及び各研修会への参加等、その地域の災害時における被害の軽減や地域住民のコミュニティ活動に寄与している。  
東日本大震災発生当初の初動活動としては、ほとんどの自主防災組織が町内の巡回を実施し、避難の呼びかけや一人暮らし高齢者の安否確認を行っている。また、各組織に配備されている発電機を活用し、停電に対する対策や一人暮らし高齢者のケアとして非常食や水の提供、炊き出し等、それぞれの組織の住民が共に助け合いながら対応した。

※ 上記ほか「市長の2期目の公約について」「防災メール等、災害・防災情報について」等の質問がありました。

傍聴のお願い

議会では、市民生活に直結した重要な問題が審議されています。市民の皆様が選んだ議員の活動や市政の動きを知るためにも議会の傍聴にお越しくださいますようお願いいたします。



▲傍聴席から見た議場内の様子

なお、傍聴席は50席と数に限りがありますので、団体等で傍聴される方は、事前に議会事務局までご連絡をお願いします。

常任委員会所管事務調査報告（要旨）

総務文教常任委員会

委員長 堀 光雄

去る6月23日に委員会を開催し、次の3件を調査しました。

1 件目の東日本大震災に係る対応については、市から被害状況や義援金の配分、今後の予定等の説明があり、主な内容として、被害総額は約76億2千742万円。義援金は総額で約7千912万円。今後...



6月16日に開設された「青い森たびショップ三沢」の様子

次に2件目の青い森鉄道三沢駅の利便性向上については、利用改対応を調査しました。市では、十和田観光電鉄(株)の厳しい経営状況等を踏まえたうえで、...

民生常任委員会

委員長 西村 盛男

去る6月13日に委員会を開催し、次の3件を調査しました。

1 件目の河川の水質保全については、古間木川の現地視察を行い、水質調査の状況や古間木川周辺整備の経過等を調査しました。...



三沢駅東側を流れる古間木川の様子

昭和50年度から改修工事が行われ、平成8年度から平成20年度にかけて、三沢駅周辺の河川改修と併せて橋梁4基と付け替え道路等を整備したとのことでした。

2 点目の中央保育所運営移行に関する進捗は、中央保育所の現地調査を行いました。市では今年4月に行政経営会議において指定管理者制度の導入を決...

特別委員会中間報告（要旨）

基地対策特別委員会

委員長 小比類巻 正規

去る6月21日、委員会を開催し、次の2件を調査しました。

1 件目の昨年度実施した国に対する基地周辺対策要望の進捗状況では、四川目地区3戸、五川目地区4戸の移転調査費が完了したことや、9条交付金の支給対象事業の範囲が拡大されたことなど、...

中心市街地活性化対策特別委員会

委員長 船見 亮悦

去る6月17日、委員会を開催し、次の2件を調査しました。

1 件目のMGプラザの運営については、新体制での経営に大きく関わることとなった市から今後の経営方針が示され、MGインターナショナル(株)並びにMGプラザを再生するための基本方針として、...

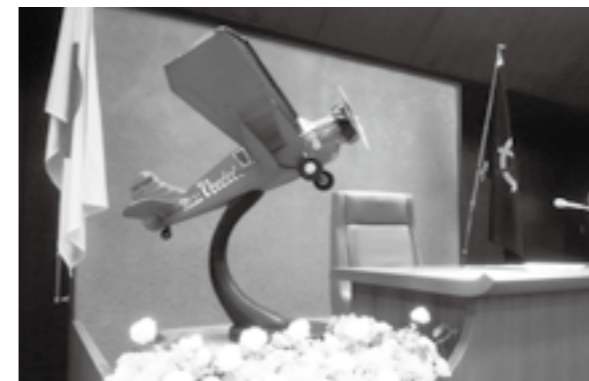


拡充が検討されるMGプラザの駐車場

た取り組みについては、「現状では対面通行は不可能」との結論に至った前回の会議内容を踏まえ、それを解消するための具体策の確認を行いました。

トピックス②

祝・世界初太平洋無着陸横断飛行成功80周年記念



本年がミス・ビードル号による世界初の太平洋無着陸横断飛行80周年の記念すべき年にあたることから、市議会においても、祝賀ムードを盛り上げるため、本定例会の会期中、議場内にミス・ビードル号の模型機を展示しました。

議長席隣に飾られたミス・ビードル号の模型（市職員製作による）

お知らせ

○定例会の開催について

次回の定例会は9月上旬を予定しています。詳しい日程が決まり次第、ホームページに掲載します。

○クールビズの実施について

毎年7月1日から9月30日の期間は、議会が開催する各種会議（本会議は除く）において、規律を著しく損なわない程度の軽装（ノーネクタイ、ノー上着等）が認められています。皆様のご理解をお願いします。

傍聴記録

○平成23年第2回定例会

傍聴者数 延べ51名（前回比±0名）

お問合せ

三沢市議会事務局

電話兼FAX 53-5500  
メール: gikai@city.misawa.lg.jp



6月24日、三沢基地周辺町内連合会から議会に対する陳情の様子

2011年8月番組表 (8月8日～9月7日)

	月	火	水	木	金		土	日
	8/8-15-22-29	8/9-16-23-30	8/10-17-24-31	8/11-18-25	8/12-19-26		8/13-20-27	8/14-21-28
	9/5	9/6	9/7	9/1	9/2		9/3	9/4
6	モールオブTV					6	モールオブTV	
7	週刊マック	マックワイド [再] 月曜日放送分	マックワイド [再] 火曜日放送分	マックワイド [再] 水曜日放送分	マックワイド [再] 木曜日放送分	7	週刊マック	手話ニュース
8						マックワイド [再] 金曜日放送分		
9	手話ニュース	求人情報				9	求人情報	モールオブTV
10	モールオブTV					10	モールオブTV	
11	サイエンス・チャンネル					11	サイエンス・チャンネル	
12	週刊マック	マックワイド [再] 月曜日放送分	マックワイド [再] 火曜日放送分	マックワイド [再] 水曜日放送分	マックワイド [再] 木曜日放送分	12	週刊マック	手話ニュース
1	手話ニュース	求人情報				1		
2	モールオブTV				19日 三沢まつり前夜祭	2	27日大分の祭り 府内戦紙(高砂町)	28日 2:00~三沢まつり御通り 3:00~モールオブTV
3	モールオブTV				12-26日、9月2日 モールオブTV	3	9月3日 八戸三社大祭	14-21日、9月4日 モールオブTV
4	週刊マック	マックワイド [再] 月曜日放送分	マックワイド [再] 火曜日放送分	マックワイド [再] 水曜日放送分	マックワイド [再] 木曜日放送分	4	マックワイド [再] 金曜日放送分	週刊マック
5	手話ニュース	求人情報				5	求人情報	手話ニュース
6	サイエンス・チャンネル					6	サイエンス・チャンネル	
7	マックワイド ▼市内の出来事▼インフォみさわ▼情報宅配便(文字放送) ▼マックコーナー(テレビでメタボ予防 0円ジム・私たちの震災支援等)▼心の詩 ▼やさい週間情報▼ごみ収集日程▼市内の天気&空席情報					7	週刊マック 月～金曜日放送分の 市内の出来事を一挙放送	
8	求人情報					8	13日 三沢市町内会長会議	14日 三沢市町内会長会議
9	サイエンス・チャンネル						27日 三沢まつり 前夜祭	21-28日 三沢まつり 中日
9	マックワイド	マックワイド	マックワイド	マックワイド	マックワイド	20日、9月3日 8:00~サイエンスチャンネル 9:00~週刊マック	9月4日 8:00~サイエンスチャンネル 9:00~週刊マック	手話ニュース
10	求人情報					10	週刊マック 手話ニュース	

※その日放送されるマックワイド市内の出来事の内容は、EPG(電子番組表)で確認できます。※予告なく番組が変更されることがあります。

三沢市ケーブルテレビジョン 自主放送 11ch マックワイドチャンネル 2011.AUG 8

**見逃すな!** 太平洋無着陸横断飛行80周年記念  
**ミス・ビートル号 メモリアルフライト**  
 航空史に名を刻んだあの赤い機体が80年振りに三沢の空に舞う!  
 第1回飛行(8月18日(木))の様様を8月下旬に放送予定。  
 放送日程は、マックワイドでお知らせします。

**三沢まつり** まつりに行って!見て!参加して!  
 その感動を次の日自宅のテレビでゆったりと  
 ぶりがえってください!

**前夜祭** 放送日程 8月19日(金) 午後2時~  
 再放送 8月27日(土) 午後8時~  
 各祭礼が伝統ある祭囃子の腕前を競い合う祭囃子競演  
 会。演技から注目の成績発表、山車の審査結果も紹介。

**御通り** 放送日程 8月20日(土) 午後1時~  
 再放送 8月28日(日) 午後2時~  
 15祭礼すべてによる山車の合同運行。夜の闇の中を  
 運行する豪華絢爛な山車絵巻をお楽しみください。

**大仮装行列&流し踊り&  
 国際サマーフェスティバル**  
 放送日程 8月21日(日) 午後8時~  
 再放送 8月28日(日) 午後8時~  
 ユニークな仮装行列から涼しげな流し  
 踊り、活気溢れる神輿パレードまで、  
 三沢まつりの魅力をお伝えします!

**三沢市町内会長会議 2011** 放送日程 8月13日(土)・14日(日)  
 午後8時~  
 公会堂で開催される町内会長会議。市内の町内会長ら  
 が一同に会し連合町内会や各地区の要望や提言につい  
 て市役所の担当者との意見を交わします。  
 会議の様様をほぼノーカットでご紹介!

**特別放送 八戸三社大祭**  
 放送日程 9月3日(土) 午後2時~  
 豪華な山車と優雅なお囃子、そして藩政  
 時代を想わせる武者押しなどが大行列と  
 なって八戸市内の目抜き通りを練り歩  
 きます。 制作元: 八戸テレビ放送  
 釣りビジョンは当分お休みします

お問い合わせ先: 三沢市ケーブルテレビジョン ☎51-1255(国際交流教育センター内) HPアドレス <http://www.mctvnet.ne.jp>

## プロの技で恩返し

せん定ボランティア

7月6日

総合社会福祉センター周辺で県南地区造園組合によるせん定ボランティア活動が行われました。

同組合は、地元へ何か恩返しをしたいと市民が多く出入りするセンター周辺の植栽を毎年ボランティアで整備をしており、今年で8年目になります。この日参加したのは、組合に加入する7社から約20名。ツツジや松の木のせん定、敷地内の芝刈りなどを行いました。作業が始まると流れるような手さばきで次々とせん定を進め、植栽を見る目は真剣そのもの。何度も出来を確認しながら細部までこだわっている姿はまさにプロを感じさせるものでした。

立ち止って目をとめれば、彼らの技術と共に地域への想いを感じとれることでしょう。



◀暑い日差しの中で汗ばみながらの作業。本当にありがとうございました

## まだまだ元気！和気あいあい♪

健康スポーツ大会

6月24日

高齢者の健康増進を目的として市老人クラブ連合会が主催するこの大会に市内から39の老人クラブ、総勢約570人が集まり、6つの組に分かれて各種競技を楽しみました。

競技はどれも手足を器用に使って物を運んだり投げたりの障害物レース。しかも各競技、1組から選出された選手によるリレー形式ということで、互いに助け合いながら抜きつ抜かれつの好勝負が繰り広げられました。

皆さん、まだまだ元気とはいえ、趣向を凝らしたレースはどれも一筋縄ではいかない様子。健康増進はもちろん、気心の知れた仲間とのコミュニケーションを心行くまで楽しんだ1日でした。



◀悪戦苦闘する選手の姿に大笑いしながら声援を送っていました

## ふるさとの魅力を全国に

太田幸司氏が観光大使に任命

7月15日

三沢市をPRする観光大使として、プロ野球解説者で女子プロ野球機構のスーパーバイザーである太田幸司氏と侑テラヤマ・ワールド代表取締役の九條今日子氏が任命され、この日市長室を訪れた太田氏に委嘱状と市の特産品などを紹介する大使の名刺6千枚が手渡されました。

太田氏は「自分の住む関西ではあまりなじみがないので、三沢市の魅力を広めていければ」と力強く抱負を話し、種市市長は「三沢といえば太田幸司、太田幸司といえば三沢と言われるが、三沢市がどういった市かはあまり知られていない、ぜひ良さを広めていただきたい」と話しました。

太田氏の任期は平成26年3月末まで、任期中は三沢市の知名度向上のために特産品のPR活動などを行います。



◀三沢の魅力を肌で感じて育った太田氏。ぜひ多くの人に伝えて欲しいですね

## わんこもにゃんこも大好き！

わんにゃんふれあいランド

6月25日

県立三沢航空科学館前の大空ひろばにおいて、わんにゃんふれあいランドが開催されました。

これは、動物愛護支援の会八戸と外和警察犬訓練所の協力を得て、動物たちとの触れ合いを通して生命の大切さを感じてほしいと催されたものです。

参加者は、同会や関係者が連れてきた可愛い猫やりりしい犬などの動物たちと抱き合ったり散歩をしたりと触れ合いを楽しみました。また、翌26日には警察犬の実演としてつけ教室が行われ、参加者はその精かな姿に、しつけの大事さと共に動物への愛情や人間と動物の信頼関係を感じていました。



◀笑顔で触れ合う類と類。お互いへの確かな愛情が伝わってきます

# 出来事通信

できごと  
つうしん

## 真夏に涼を求めて

みさわ小川原湖水まつり

7月17日

雲一つない青空のもと、第51回目となる小川原湖水まつりが開催され、真夏日となったこともあって、多くの家族連れが涼を求め湖畔を訪れました。

主催者である市観光協会佐々木清会長「安全性を高め、事故のない素晴らしいシーズンにしたい」とのあいさつと、第一幼稚園園児による吹奏楽の演奏で幕を開けたこのまつり。湖畔には水着姿の親子が気持ちよさそうに水遊びを楽しみ、ゴーカイジャーショーやフラダンスショー、大抽選会など多くのイベントでにぎわいました。

中でも、『世界のカプト・クワガタ展』は多くの人で溢れ、ヘラクレスオオカブトなどの巨大なカプトムシ・クワガタムシに子供たちはもちろん大人も興味深々。おそろおそろ触れる子どもたちと一緒に楽しんでいました。



身を乗り出してカプトムシに触れようとする男子

◀フラダンスショーなど数多くのイベントが会場を盛り上げました

## みんなを守る交通少年団！

交通少年団 入団式

6月23日

子どもたちが周囲の人々に交通安全を呼びかけながら、マナーや決まりを守り、思いやりのある心を持った社会人に育つことを目指して、昭和56年に結成された交通少年団。以来毎年、市内全小学校から推薦を受けた5年生が入団し、卒業までの2年間活動しています。この日は今年度の新団員の入団式が行われました。

古間木小学校5年の刈谷愛唯さんは28名の新団員を代表して「交通安全のリーダーとして、子どもの交通事故がなくなるよう頑張ります」とあいさつしました。新団員は、先輩の6年生団員と共に夏の交通安全運動市民総決起大会における広報活動をはじめ、県警本部での研修のほか各種交通安全活動に取り組みます。



◀式終了後、配布された制服を身につけ、意気込みを新たにしています

## 全力で、勝負！

小学校陸上競技大会

6月22日

「被災された方々に勇気と希望を与えられるよう精一杯競技に取り組むことを誓います」という三沢小学校6年の古川陽大くんの力強い選手宣誓で幕を開けた小学校陸上競技大会。

この日は立っただけでも汗ばむような暑さ。しかし、各校応援席からの止むことのない声を枯らすほどの声援が大会を盛り上げ、観客の方々も食い入るような真剣さで競技を見守る中、選手たちは暑さに負けず競技に取り組んでいました。

総合優勝は5年生が岡三沢小学校、6年生が古間木小学校となりましたが、どちらも2位とは僅差で最後まで優勝の行方がわからない熱気のある大会となりました。



◀勝利への思いを込め、ゴールを見据える眼差しは真剣そのもの



# お知らせ

## 堆肥の悪臭防止

**悪臭発生防止にご協力を**  
堆肥の悪臭についての苦情が寄せられています。堆肥にはシートをかける等の悪臭対策を施したり、田畑に散布した場合はすぐに混ぜ込むなどして、悪臭発生防止に努めてください。  
また、堆肥を適切な場所以外へ置くことは法律により禁止されていますので、適正な管理をお願いします。  
▼問合せ 環境衛生課 (内線279)

## 図書館からのお知らせ

**製本講座**  
修理や製本、豆本作り  
とき 8月20日(土)15時～  
ところ 3階第1会議室  
館長&ライブラリアントーク  
テーマ 三沢の歴史④  
とき ミス・ビートル号  
8月20日(土)13時30分～  
ところ 玄関前アプローチ  
▼申込み・問合せ  
図書館 (☎53-6040)

**三沢病院ハートフルコンサート**  
家族で音楽を楽しもう!  
とき 8月7日(日)16時～  
ところ 三沢病院1階ロビー  
出演 イマイフアミリー  
曲目 ヲイマジン♪上を向いて歩こう♪ など  
参加料 無料  
▼問合せ ハートフルコンサート実行委員会 成田 (☎52-6097)

**わかりやすい音楽会**  
元気な子ども大歓迎です  
クラシックを子どもにもわかりやすく、堅苦しくなく聴ける無料コンサートです。  
とき 8月7日(日)11時～  
ところ MGプラザ2階  
出演 ミセス ビートル  
▼問合せ ビートル 古田 (☎090-8780-9608)

## 市民無料相談

●法律相談 (法テラス青森主催)	3日(水)・17日(水)
☎法テラス青森 (☎050-3383-5552)	9月7日(水)
☎市民相談室 ※要電話予約・先着6名・受付条件あり	13時～16時
●法律相談 (社会福祉協議会主催)	16日(火)
☎社会福祉協議会 (☎52-3270)	13時～16時
※要電話予約・先着6名	
●法律相談 (市主催)	23日(火)
☎広報広聴課 (内345)	13時～16時
☎市民相談室 ※要電話予約・先着6名	
●人権・行政相談	8日(月)
☎広報広聴課 (内345)	10時～15時
☎市民相談室	
●仕事の悩み相談	17日(水)
☎就職支援センター (☎27-6005)	13時～16時
※要電話予約	
●労働条件・年金相談	11日(木)
☎就職支援センター (☎27-6005)	13時～16時
※要電話予約	
●人権・困り事相談	第2・4木
☎人権・困り事相談所 (☎52-7083)	9時30分～15時
☎ふれあいの館	
●教育相談	毎週月～金
☎国際交流教育センター内教育相談室 (☎53-6060)	8時15分～16時
●家庭児童・婦人相談	毎週月～金
☎家庭福祉課 (内381)	9時～16時
●育児・子育て支援相談	毎週月～金
☎三沢地域子育て支援センター (☎53-1176)	9時～16時30分
☎みさわファミリーサポートセンター (☎50-1518)	
●消費者生活相談	毎週月～金
☎県消費生活センター八戸相談室 (☎0178-27-3381)	9時～17時
●警察安全相談	随時
☎三沢警察署総務課 (☎53-3145 内217)	電話相談可
●犯罪被害者支援相談	毎週月～金
☎青森県地方検察庁被害者ホットライン (☎017-722-1234)	9時～16時30分
●がん・緩和ケア・医療相談	毎週月～金
☎三沢市立三沢病院地域医療連携室内 (☎51-1375)	9時～16時
●介護・福祉相談	毎週火
☎三沢市立三沢病院地域医療連携室内 (☎51-1375)	10時～15時

## 排水設備工事責任技術者試験

**平成23年度試験を実施します**  
青森県下水道協会実施の排水設備工事責任技術者試験を行います。  
とき 10月19日(水)14時～  
ところ 八戸プラザホテル  
受検料 8000円  
受付期間 8月19日(金)  
申込方法 書類持参 (郵送不可)  
※申込書は下水道課で配布します。  
▼申込み・問合せ 下水道課排水設備係 (内線378)

## 市民の森温泉浴場のお知らせ

営業日を変更します  
臨時開館日 8月15日(月)  
臨時休館日 8月22日(月)  
▼問合せ 市民の森老人福祉センター (☎59-3388)

## 先人記念館のお知らせ

煙草作業のためお休みします  
とき 8月23日(火)～26日(金)  
▼問合せ 先人記念館 (☎59-3009)

## 農業者戸別補償制度

集落営農の法人化を支援します  
集落営農が法人化した場合、定額40万円が交付されます。また、集落営農を経由せず。  
▼申込み・問合せ (内線378)

## 陽だまりサロン

ブチアートミュージアム  
芸能人や著名人の似顔絵展を開催します。ユーモアあふれる作品をご鑑賞ください。  
とき 8月26日(金)～9月2日(金)  
ところ 公会堂メインロビー  
▼申込み・問合せ 中央公民館 (☎53-8711)

## 航空科学館イベント情報

めざせ!パイロット体験教室  
パイロットになるための秘けつや東日本大震災における災害派遣の体験談!  
とき 8月28日(日)13時～  
ところ AVホール  
定員 160名(無料)  
※講演終了後には、基地見学(要事前予約)も予定していますので、詳しくは館のホームページをご覧ください。  
▼申込み・問合せ 県立三沢航空科学館 (☎50-7777)

## とらみ盆踊り大会

夏の風物詩といえは盆踊り!  
とき 8月15日(月)16時～21時  
ところ 斗南藩記念観光村  
道の駅みさわ「くれ馬ば〜く」  
※雨天中止の場合は16日(火)  
▼問合せ 道の駅みさわ「くれ馬ば〜く」 (☎59-2711)

## 甲種防火管理新規講習

受講者を募集します  
とき 9月27日(火)～28日(水) 9時～16時  
ところ 国際交流教育センター  
定員 90名(先着順)  
受講料 5000円  
受付期間 8月8日(月)～9月9日(金)

## 市民大学一般教養講座

第4講座を受講しませんか  
とき 8月27日(土)14時～  
ところ 公会堂3階  
演題 「もっと若く美しく! おしゃべりサプリメント」  
講師 フリーアナウンサー 野菜ソムリエ 上明戸華恵氏  
受講料 無料  
▼問合せ 中央公民館 (☎53-8711)

## 先人記念館のお知らせ

煙草作業のためお休みします  
とき 8月23日(火)～26日(金)  
▼問合せ 先人記念館 (☎59-3009)

## 市民の森温泉浴場のお知らせ

営業日を変更します  
臨時開館日 8月15日(月)  
臨時休館日 8月22日(月)  
▼問合せ 市民の森老人福祉センター (☎59-3388)

## 農業者戸別補償制度

集落営農の法人化を支援します  
集落営農が法人化した場合、定額40万円が交付されます。また、集落営農を経由せず。  
▼申込み・問合せ (内線378)

## 陽だまりサロン

ブチアートミュージアム  
芸能人や著名人の似顔絵展を開催します。ユーモアあふれる作品をご鑑賞ください。  
とき 8月26日(金)～9月2日(金)  
ところ 公会堂メインロビー  
▼申込み・問合せ 中央公民館 (☎53-8711)

## 航空科学館イベント情報

めざせ!パイロット体験教室  
パイロットになるための秘けつや東日本大震災における災害派遣の体験談!  
とき 8月28日(日)13時～  
ところ AVホール  
定員 160名(無料)  
※講演終了後には、基地見学(要事前予約)も予定していますので、詳しくは館のホームページをご覧ください。  
▼申込み・問合せ 県立三沢航空科学館 (☎50-7777)

## とらみ盆踊り大会

夏の風物詩といえは盆踊り!  
とき 8月15日(月)16時～21時  
ところ 斗南藩記念観光村  
道の駅みさわ「くれ馬ば〜く」  
※雨天中止の場合は16日(火)  
▼問合せ 道の駅みさわ「くれ馬ば〜く」 (☎59-2711)

## 甲種防火管理新規講習

受講者を募集します  
とき 9月27日(火)～28日(水) 9時～16時  
ところ 国際交流教育センター  
定員 90名(先着順)  
受講料 5000円  
受付期間 8月8日(月)～9月9日(金)

## 市民大学一般教養講座

第4講座を受講しませんか  
とき 8月27日(土)14時～  
ところ 公会堂3階  
演題 「もっと若く美しく! おしゃべりサプリメント」  
講師 フリーアナウンサー 野菜ソムリエ 上明戸華恵氏  
受講料 無料  
▼問合せ 中央公民館 (☎53-8711)

## とらみ盆踊り大会

夏の風物詩といえは盆踊り!  
とき 8月15日(月)16時～21時  
ところ 斗南藩記念観光村  
道の駅みさわ「くれ馬ば〜く」  
※雨天中止の場合は16日(火)  
▼問合せ 道の駅みさわ「くれ馬ば〜く」 (☎59-2711)

## 先人記念館のお知らせ

煙草作業のためお休みします  
とき 8月23日(火)～26日(金)  
▼問合せ 先人記念館 (☎59-3009)

## 市民の森温泉浴場のお知らせ

営業日を変更します  
臨時開館日 8月15日(月)  
臨時休館日 8月22日(月)  
▼問合せ 市民の森老人福祉センター (☎59-3388)

## 農業者戸別補償制度

集落営農の法人化を支援します  
集落営農が法人化した場合、定額40万円が交付されます。また、集落営農を経由せず。  
▼申込み・問合せ (内線378)

## 陽だまりサロン

ブチアートミュージアム  
芸能人や著名人の似顔絵展を開催します。ユーモアあふれる作品をご鑑賞ください。  
とき 8月26日(金)～9月2日(金)  
ところ 公会堂メインロビー  
▼申込み・問合せ 中央公民館 (☎53-8711)

## 航空科学館イベント情報

めざせ!パイロット体験教室  
パイロットになるための秘けつや東日本大震災における災害派遣の体験談!  
とき 8月28日(日)13時～  
ところ AVホール  
定員 160名(無料)  
※講演終了後には、基地見学(要事前予約)も予定していますので、詳しくは館のホームページをご覧ください。  
▼申込み・問合せ 県立三沢航空科学館 (☎50-7777)

## とらみ盆踊り大会

夏の風物詩といえは盆踊り!  
とき 8月15日(月)16時～21時  
ところ 斗南藩記念観光村  
道の駅みさわ「くれ馬ば〜く」  
※雨天中止の場合は16日(火)  
▼問合せ 道の駅みさわ「くれ馬ば〜く」 (☎59-2711)

## 甲種防火管理新規講習

受講者を募集します  
とき 9月27日(火)～28日(水) 9時～16時  
ところ 国際交流教育センター  
定員 90名(先着順)  
受講料 5000円  
受付期間 8月8日(月)～9月9日(金)

## 市民大学一般教養講座

第4講座を受講しませんか  
とき 8月27日(土)14時～  
ところ 公会堂3階  
演題 「もっと若く美しく! おしゃべりサプリメント」  
講師 フリーアナウンサー 野菜ソムリエ 上明戸華恵氏  
受講料 無料  
▼問合せ 中央公民館 (☎53-8711)

## とらみ盆踊り大会

夏の風物詩といえは盆踊り!  
とき 8月15日(月)16時～21時  
ところ 斗南藩記念観光村  
道の駅みさわ「くれ馬ば〜く」  
※雨天中止の場合は16日(火)  
▼問合せ 道の駅みさわ「くれ馬ば〜く」 (☎59-2711)

## 甲種防火管理新規講習

受講者を募集します  
とき 9月27日(火)～28日(水) 9時～16時  
ところ 国際交流教育センター  
定員 90名(先着順)  
受講料 5000円  
受付期間 8月8日(月)～9月9日(金)

## 催し

### 国際交流子ども音楽劇

白雪姫をお楽しみください  
とき 8月27日(土)15時～(14時30分開場)  
ところ 公会堂大ホール  
入場料 無料(整理券が必要)  
※整理券は市民課または国際交流教育センターで配布します。東日本大震災による中止以前の整理券をお持ちの場合はお問い合わせください。  
▼問合せ 国際交流課 (☎51-1255)

### 募集

フォークダンスサークル  
楽しく踊りながら健康づくり  
とき 毎週金曜日10時～12時  
ところ 中央社会福祉センター  
会費 月500円  
▼申込み・問合せ 三沢市フォークダンス協会 (☎59-2564)

### 市民文化祭展示部門

展示作品を募集します  
この機会に、ぜひあなたも作品を展示してみませんか?  
とき 11月4日(金)～6日(日)  
ところ 公会堂  
募集作品 美術・文芸  
出品資格 高校生以上の市民  
申込締切 9月11日(日)  
▼申込み・問合せ 中央公民館 (☎53-8711)

### 社会人女子ソフトボール

三沢イーグルス メンバー募集  
ソフトボールに興味のある方をお待ちしています。  
とき 5月～11月頃  
ところ 南山屋外運動場  
▼申込み・問合せ 三沢イーグルス 坂本 (☎090-8259-0020)  
Eメール misawa\_softball@yahoo.co.jp

### 洋裁・リフォーム講座

洋裁の基礎から応用まで  
とき 9月13日(火)、27日(火) 9時30分～12時  
ところ 公会堂  
講師 元洋裁専門学校教諭 1級洋裁師 浜田ゆり子  
定員 10名程度(先着順)  
受講料 3000円(教材費)  
持ち物 洋裁用具、筆記用具、ものさし(50cm)  
※初日は残布(20cm×20cm位を2枚)を持参ください。  
▼申込み・問合せ 浜田ゆり子 (☎090-7063-4856)

### 普通救命講習会

いざというときのために  
とき 8月27日(日)9時～12時  
ところ 消防本部2階講堂  
定員 30名(先着順)  
内容 8名以下の場合中止  
成人の心肺蘇生法やAEDの使用法、異物除去法など  
受講料 200円(テキスト代)  
▼申込み・問合せ 消防署救急係 (☎54-4212内線218)

### 公民館

公民館  
とき 9月13日(火)、27日(火) 9時30分～12時  
ところ 公会堂  
講師 元洋裁専門学校教諭 1級洋裁師 浜田ゆり子  
定員 10名程度(先着順)  
受講料 3000円(教材費)  
持ち物 洋裁用具、筆記用具、ものさし(50cm)  
※初日は残布(20cm×20cm位を2枚)を持参ください。  
▼申込み・問合せ 浜田ゆり子 (☎090-7063-4856)

### 公民館

公民館  
とき 9月13日(火)、27日(火) 9時30分～12時  
ところ 公会堂  
講師 元洋裁専門学校教諭 1級洋裁師 浜田ゆり子  
定員 10名程度(先着順)  
受講料 3000円(教材費)  
持ち物 洋裁用具、筆記用具、ものさし(50cm)  
※初日は残布(20cm×20cm位を2枚)を持参ください。  
▼申込み・問合せ 浜田ゆり子 (☎090-7063-4856)

### 公民館

公民館  
とき 9月13日(火)、27日(火) 9時30分～12時  
ところ 公会堂  
講師 元洋裁専門学校教諭 1級洋裁師 浜田ゆり子  
定員 10名程度(先着順)  
受講料 3000円(教材費)  
持ち物 洋裁用具、筆記用具、ものさし(50cm)  
※初日は残布(20cm×20cm位を2枚)を持参ください。  
▼申込み・問合せ 浜田ゆり子 (☎090-7063-4856)

## ストレッチヨガ講座

ヨガには年齢や性別、柔軟性も関係ありません。呼吸法とアーサナ（ポーズ）を取ることで健康な心身を作ります。

**日時** 9月9日、16日、30日、10月7日、14日の金曜日10時～11時20分（全5回）

**場所** 総合体育館武道場

**対象** 高校生以上

**定員** 25名（先着順）

**受講料** 1000円（使用料、保険料込）

**申込締切** 9月6日（火）17時

※当日は運動しやすい服装でヨガマット（バスタオル可）をご準備ください。

★申込み・問合せ先 総合体育館（☎53-1218）

## アフターピクス講座

ママのためのエクササイズ！

**日時** 8月31日、9月14日、28日の水曜日10時～11時30分（全3回）

**場所** 総合体育館武道場

**対象** 出産後2カ月～3年のママさん（子ども連れ可）

**定員** 20名（先着順）

**受講料** 800円（使用料、保険料込）

**申込締切** 8月29日（月）17時

※当日は運動しやすい服装で室内シューズ、汗拭きタオル、水分補給用ドリンクをご準備ください。

★問合せ先 総合体育館（☎53-1218）



## IT経理資格取得ナイトカレッジ

日商簿記検定3級・電子会計実務検定3級取得セミナー

**日時** 8月22日（月）～10月5日（水）のうち18日間 18時～20時30分

**場所** 県地域共同就職支援センター・三沢コーナー

**対象者** 離職者、非正規労働者、離職予定者など

**定員** 15名（応募動機による選考あり）

**受講料** 無料（テキスト代など一部自己負担あり）

**申込締切** 8月16日（火）

★申込み・問合せ先 青森県共同就職支援センター（☎27-6005）

## 弓道教室

日本古来の武道で精神統一！

**日時** 9月中の火曜日と木曜日および30日（金）19時～20時45分（全10回）

**場所** 総合体育館弓道場

**対象** 高校生以上

**定員** 12名（先着順）

**受講料** 1500円（使用料、保険料込）

**申込締切** 8月29日（月）17時

※当日は運動しやすい服装で、タオルをご準備ください。

★申込み・問合せ先 総合体育館（☎53-1218）

## ワンポイント消防

花火遊びは正しく楽しく

- ①水の入ったバケツなどを用意しましょう
- ②花火を人や家に向けるのはやめましょう
- ③燃えやすい物の近くで遊ぶのはやめましょう
- ④たくさんの花火に一度に火をつけるのはやめましょう
- ⑤筒もの花火は筒の中を絶対にのぞかないようにしましょう
- ⑥花火は大人と一緒に遊びましょう
- ⑦風の強いときは花火遊びはやめましょう



住宅用火災報知器の設置（寝室、階段等）がまだのご家庭は早急に設置しましょう。 消防本部予防課

## チャレンジ・ザ・マリンスポーツ

小川原湖でカヌー体験に挑戦しよう！

**日時** 9月3日（土）～4日（日）の1泊2日  
受付 3日12時30分～  
解散 4日13時30分

**場所** 公立小川原湖青年の家、小川原湖及びその周辺

**内容** カヌー体験～川を下って小川原湖へ！！～

**定員** 20名（先着順）

**参加料** 4000円（食事・シーツ洗濯代、交流会費等）

**持ち物** 水着、帽子、防風着、ウォーターシューズ、上履き、着替、洗面・入浴用具、タオル、等

**申込締切** 8月29日（月）

※カヌー、ライフジャケット等は青年の家で準備します。カヌー等お持ちの方はご持参くださっても構いません。

★申込み・問合せ先 公立小川原湖青年の家（☎56-2393）

## 三沢駅や鉄道の懐かしい資料や思い出話はありませんか？

先人記念館では三沢駅や鉄道の歴史を調査し、企画展「南部の鉄道展」にてご紹介したいと考えています。三沢駅・鉄道関係の写真、ポスターやチラシなどの広報物、グッズ、資料などがあれば、ぜひお持ちください。

また、「三沢駅・鉄道の思い出座談会」を開催します。明治から昭和にかけての三沢駅や鉄道について互いに語り合い、思い出話に花を咲かせましょう！

地域の歴史や魅力を埋もれさせず、今を生きる人が誇りを持って地域を愛せるよう継承していくためにご協力をお願いします。



**日時** 8月26日（金）13時～15時（時間内であれば自由にお越しください）

**場所** 春日台社会福祉センター（三沢駅正面口前）

※お持ちいただいた資料等は、後日展示の為の借用のご相談をすることがあります。

★問合せ 先人記念館（☎59-3009）

## 自衛官を募集します

募集種目	応募資格 (平成24年4月1日基準)		受付期間	試験期日	試験場所（予定）
航空学生	男女	高卒（見込含） 21歳未満	8月1日（月） ～ 9月9日（金）	9月23日（金祝）	北里大学 （十和田市）
一般曹候補生	男女	18歳以上 27歳未満		9月17日（土）	
自衛官候補生（任期制）	女	27歳未満		9月26日（月）	陸自八戸駐屯地
	男			9月27日（火）	空自三沢基地

★問合せ 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所（☎53-1346）

## 第2学期放送大学 学生募集

放送大学では、平成23年度第2学期（10月入学）の学生を募集しています。

放送大学は、テレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。また、これまでのインターネット配信に加え、10月1日からBSデジタル放送を使って授業を受けることが可能になり、全国どこでもだれでもご覧いただけます。

詳しくは、放送大学ホームページ（<http://www.ouj.ac.jp>）または下記にて無料で配布する資料をご覧ください。

**申込締切** 8月31日（水）

★資料請求・問合せ  
放送大学青森学習センター（☎0172-38-0500）  
八戸サテライトスペース（☎0178-70-1663）

広告

## 警察官B（大卒者以外）募集

来たれ！若き力 正義の心

**採用予定** 平成24年4月

**応募資格** 昭和54年4月2日以降、平成6年4月1日までに生まれた方（大学卒業者及び大学卒業見込者を除く）

**受付期間** 8月8日（月）～9月2日（金）

**一次試験日** 9月25日（日）

**試験場所** 八戸工業高等学校 ほか

※試験案内・申込書は現在配布中です。詳しくはお問い合わせください。

★問合せ 三沢警察署（☎53-3145）

## 水道メーターの定期交換

今年度、以下の地区の水道メーターが交換になります。事前に各戸にお知らせしますので、ご協力をお願いします。

本町、薬師、千代田町、日の出、深谷、南山、浜三沢、字南山の一部、堀口の一部

なお、交換は8月の中旬から無料で実施します。

★問合せ 水道施設課（内線337）

**連載** 答えします！  
question and answer

**Q** 国民年金の手続きはどんな時にするのですか？

**A** 国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満のすべての方が加入する制度です。届出を忘れると将来受け取る年金額が少なくなったり受けられなくなる場合や、万が一の障害・遺族年金を受けられなくなる場合があります。忘れずに届出しましょう。

○20歳になったときは、厚生年金・共済組合加入者以外は国民年金に加入する手続きをします。届出先は、第1号被保険者は市町村役場、第3号被保険者は配偶者の勤務先です。

○会社を退職したときは、市町村役場で国民年金加入の手続きをします。

○結婚や退職等で配偶者の扶養になったときは、配偶者の勤務先で、第3号被保険者への種別変更の手続きをします。

○配偶者の扶養から外れたときは、市町村役場で、第3号被保険者から第1号被保険者への種別変更の手続きをします。

▼詳しくは、八戸年金事務所 0178-43-7368へ。  
▼日本年金機構のホームページ <http://www.nenkin.go.jp/> もご覧ください。

## 熱中症を予防して 元気な夏を!

熱中症とは室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分(ナトリウム)などのバランスが崩れ、体温の調整機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどい時にはけいれんや意識の異常など様々な症状をおこす病気です。

**家の中にじっとしていても、室温や湿度が高いために熱中症になる場合があるので注意が必要です。**

### 子どもの特徴



- 汗腺が未熟
- 地面の照り返しにより高い温度にさらされる
- 体温調整が未熟なため、熱中症にかかりやすい

### 高齢者の特徴

- 汗をかきにくい
- 暑さを感じにくい
- 体温を下げるための体の反応が弱くなっており、自覚が無いのに熱中症になる危険がある。



### 熱中症の応急手当

- 涼しい場所へ移動し、衣服を緩め安静に寝かせる。
- エアコン、扇風機やうちわなどで風をあてて体を冷やす。



### こんなときはためらわずに救急車を呼びましょう!

- 自分で水が飲めなかったり、脱力感や倦怠感が強く、動けない場合
- 意識がない(おかし)、全身がけいれんするなどの症状を発見したら救急車を呼びましょう。



### 熱中症予防のポイント?

- 短時間でも、子どもは車内に置き去りにしない
- 部屋の温度をこまめにチェック!(普段過ごす部屋には温度計を置きましょう)
- 室温は28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう。
- のどが渇かなくてもこまめに水分補給!(のどが渇いたと感じたら必ず水分補給!)
- 外出の際は体を締め付けない涼しい服装で。日よけ対策も忘れずに!
- 無理をせず、適度に休憩を!
- 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを心がけましょう。

問合せ…保健相談センター ☎57-0707

# 8月の保健だより

## 休日救急診療

8月 7日	ひぐちクリニック	50-1441
8月 14日	すずき小児科内科クリニック	52-6555
8月 21日	柿崎外科医院	57-1151
8月 28日	鳴海外科医院	53-3056
9月 4日	みさわクリニック	53-3739

※17時以降の夜間救急診療は当番制ではありません。

## 健康診査・保健相談

内容・対象	月日	時間	場所
妊婦歯科検診 *母子手帳を持参してください。	8月 9日(火)	受付 13:15 ~ 13:30	保健相談センター
4カ月児健康診査	8月 9日(火)	受付 12:45 ~ 13:15	
*希望の保護者は歯科検診を受けることができます。 *ブックスタート事業(絵本の読み聞かせやプレゼント)があります。			
6~7カ月児健康相談	8月 9日(火)	受付 9:30 ~ 10:00	
9~10カ月児健康相談	8月 24日(水)	受付 9:30 ~ 10:00	
1歳6カ月児健康診査 (平成21年12月生まれの幼児)	8月 25日(木)	受付 12:45 ~ 13:15	
2歳児歯科健康診査 (平成21年3月生まれの幼児)	8月 24日(水)	受付 12:45 ~ 13:15	
3歳児健康診査 (平成20年1月生まれの幼児)	8月 10日(水)	受付 12:30 ~ 13:00	
▼乳幼児健診では、母子健康手帳・バスタオル等を持参してください。 1歳6カ月児・2歳児・3歳児健康診査では診査票等を忘れずに。 体調不良や感染症等の時は受診をご遠慮ください。 ▼乳児相談では、中学生の「ふれあい体験学習」が併設されますので、ご協力を願います。			
親子ふれあい広場	8月 19日(金)	10:00 ~ 11:00 (受付 9:45 ~ 10:00)	
*対象 歩くことができる就学前のお子さんとその保護者(お父さん可) *内容 親子スキンシップ体操等、親子一緒に楽しく体を動かして遊びます。 (参加料は無料) *問合せ・申込み(※なるべく事前にお申込みください) 保健相談センター ☎57-0707			
栄養相談		随時受付(予約制)	上十三保健所 (十和田市)
一般健康相談	毎週月・木曜日	9:00 ~ 16:00	
女性健康相談	8月 16日(火)	受付 10:00 ~ 10:30	
精神保健福祉相談	8月 17日(水)	受付 13:00 ~ 14:00	
*問合せ: 上十三保健所 ☎23-4261			

## 献血の お知らせ

日	時	場所
8月 26日(金)	10:00 ~ 15:30	航空自衛隊三沢基地

病气やケガなどで輸血を必要としている方の生命を救うため、献血の  
お願いをしています。 問合せ…保健相談センター ☎57-0707

## 子宮頸がん・乳がん検診 受診者募集

検診項目	子宮頸部がん検診(卵巣がん検診含む)	乳がん検診
対象	20歳以上の市民で偶数年齢の方 (平成24年3月31日時点) ▶妊産婦▶婦人科疾患治療中の方を除きます。	40歳以上の市民で偶数年齢の方 (平成24年3月31日時点) ▶妊産婦▶授乳中▶断乳後1年以内▶乳房疾患治療中 ▶ペースメーカー装着▶豊胸手術をしている方を除きます。
検診内容	子宮頸部の細胞診検査 超音波による卵巣がん検診	40~58歳 視触診、マンモグラフィ 60歳以上 マンモグラフィ
検診料金	1,700円	40~58歳 1,300円 60歳以上 900円
	※料金は検診日に徴収します。 ※76歳以上の方、生活保護世帯または平成23年度市民税非課税世帯の方は無料です。	
実施日	9月: 20日~22日 10月: 3日~5日、12日~14日、24日、25日 11月: 1日、2日、18日、19日 ※検診日は保健相談センターで指定し、検診日の約2週間前に通知します。 ※子宮頸部がん・乳がん検診の両方を受診される場合、所要時間は約3時間です。	受付 12時~13時 乳がん検診開始 12時~ 子宮頸部がん検診開始 13時30分~
実施場所	保健相談センター	
申込方法	20~74歳 8月上旬に個別通知します。申込み期間内に同封の申込書(白のはがき)を持参のうえ、保健相談センター窓口にお申し込みください。 76歳以上 申込み期間内に保健相談センター窓口にある申込書でお申し込みください。	
申込期間	8月17日(水)~8月23日(火)の8時30分~17時 ※定員(各1000名程度)になり次第締め切ります。 ※電話・FAXでの受付はいたしません。	

※上記は全て年度末年齢(平成24年3月31日時点の年齢)となります。

※子宮頸部がん検診対象者は、上記の集団検診のほかに市内の指定婦人科で年間を通じて受診することもできます。

詳しくは保健相談センターへお問い合わせください。

★問合せ・申込み 保健相談センター ☎57-0707



## 日本脳炎予防接種を 忘れずに受けましょう

3歳と4歳のおさんは第1期の接種期間に該当します。  
また、小学校3・4年生のおさんは第1期の接種回数に不足分について忘れずに接種しましょう。  
※今年度の対象者には個別に通知しています。

なお、今回案内の無い平成7年6月1日~平成19年4月1日生まれで第1期・第2期の接種が終わっていないおさんは、20歳未満までの間に接種できますので、希望する場合は保健相談センターにご連絡ください。

★問合せ 保健相談センター ☎57-0707

## 子宮頸がん予防ワクチン接種を 開始しました

これまでワクチンの供給不足により、新規の接種を見合わせていましたが、7月から接種を開始しました。

中学1年生から高校1年生に該当する年齢の方(平成7年4月2日~平成11年4月1日生まれの女子)には個別にお知らせと予診票を郵送していますので、接種を希望する方は事前に医療機関に予約をして受診してください。

※転入された方は、保健相談センター窓口で予診票の交付を受けてください。

★問合せ 保健相談センター ☎57-0707



発行 三沢市役所 編集 広報広聴課  
〒033-8666 青森県三沢市桜町1-1-38  
☎0176-535111 FAX52-5655  
Eメール koho@city.misawa.lg.jp



1和気あいあいと調理するメンバー 2ゴボウやニンジンなど地元食材満載の長いもすいとん 3慣れた手つきで次々進む調理 4魅力的な「美味しい」レシピを目指して会話は盛り上がる 5「美味しさ」で魅力発信を目指すメンバーと講師

## 女性まちづくり講座 まち・きらきらセミナー

### 女性による「美味しい」まちづくり♡

7月16日、今年で3年目を迎える「まち・きらきらセミナー」の1回目が公会堂で開催された。

この講座は、女性が三沢の魅力を再発見し、まちづくりに参加するきっかけと女性同士のネットワークを作りたいとの思いから始まったもの。これまでは、発見した三沢の魅力を詰めた情報紙を作り、広く発信してきた。

今年度は視点を変え、「美味しさ」を発見・発信しようという企画。メンバー11人が全6回の日程で、三沢の長いもやイカ、パイカを使った料理を作り、最後はオリジナルレシピを生み出して市内外への発信を目指す。

初回の料理は「長いもすいとん」。赤十字奉仕団の伊澤タネさんを講師に、三沢産の食材を使い、地元で愛される「田舎料理」を作った。慣れた手つきで調理する間はもちろん、試食後も調理方法や工夫の仕方、次回の料理などが熱心に話し合われた。

三沢を元気にしたい――。そこには、まちを愛する女性たちの姿があった。

広報みさわに対するご意見やご感想、取り上げて欲しい行事や話題など、皆様からの情報をお待ちしています。ご連絡は広報広聴課まで。



**人口と世帯数** — 6月末現在 — ※ ( ) 内は前月との増減比較

■人口 42,168人 (+15人) ・男 20,780人 (+4人) ・女 21,388人 (+11人) ■世帯数 18,523世帯 (-15)